

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略		予算科目	8	2	1	道路交通部補修センター	
事務事業名	(仮称)災害対策センターの整備									説明書ページ	247
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	7,400					7,400				
	令和2年度(2020)	7,400					7,400				
	対前年	0					0				
令和元年度決算(2019)											

市道の維持管理及び災害時緊急対応の拠点となる補修センターの機能を強化するため、消防署に近接する旧市民会館跡地内へ移転するとともに、防災機能を備えた(仮称)災害対策センターとして整備する。

本年度は、(仮称)災害対策センター整備に向けた基本計画を策定する。

1 (仮称)災害対策センターの整備							7,400
基本計画策定委託料					7,400		

整備スケジュール

- 令和3年度(2021年度) 基本計画策定
- 令和4年度(2022年度) 概略設計
- 令和5年度(2023年度) 実施設計(擁壁等)
- 令和6年度(2024年度) 実施設計(建物)、工事(擁壁等)
- 令和7年度(2025年度) 新築工事
- 令和8年度(2026年度) 開設

整備予定地



【事業効果】
・ 災害対応到達エリア(15分・30分)の拡大
・ 八王子消防署の隣接地に整備することによる、災害時の現場対応拠点としての機能強化

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	-	予算科目	8	2	2	道路交通部路政課・建設課	
事務事業名	(充)道路の改良整備									説明書ページ	247
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	1,435,044		57,510	1,151,200		226,334				
	令和2年度(2020)	981,638	15,600	66,390	717,700		181,948				
	対前年	453,406	15,600	8,880	433,500		44,386				
令和元年度決算(2019)	846,890	25,000	74,130	537,700		210,060					

交通機能の保全と住環境の改善を図るため、老朽化した道路の改良を行うとともに、道路舗装に係る維持管理を効率的に行うため、路面状態等の調査・点検を実施し、予防保全工事を行う。
 本年度は、新型コロナウイルス感染症経済対策として、市内事業者の受注機会を確保するため、調査・点検に基づき、必要な道路の改良整備を前倒して実施する。

1 道路の改良整備	679,524
実施設計委託料	19,760
道路工事費	340,473
対象 市道由井68号線ほか26路線	
(新) 道路工事費(新型コロナウイルス感染症経済対策)	295,400
対象 市道横山592号線ほか5路線	
2 道路予防保全	755,520
調査・点検委託料	19,500
実施設計委託料	18,000
道路工事費	284,320
対象 八王子市幹線1級1号線ほか11路線	
(新) 道路工事費(新型コロナウイルス感染症経済対策)	421,200
対象 八王子市幹線1級6号線ほか10路線	

道路工事における新型コロナウイルス感染症経済対策一覧

事業名	予算額	1 対象	掲載頁
道路の改良整備	734,600	八王子市幹線1級6号線ほか16路線	土木費 126ページ
交通安全施設の整備	118,000	浅川ゆったりロードほか5路線 2	土木費 127ページ
幹線・生活道路の整備	83,500	市道川口229号線ほか3路線	土木費 130ページ
橋りょうの維持・補修	167,100	内裏橋ほか11橋	土木費 131ページ
計	1,103,200	27路線 12橋	

- 1 実施設計委託料を含む
- 2 トンネル照明灯予防保全を含む

<参考> 令和2年度(2020年度)2月補正予算に前倒して実施する事業
 路面性状調査委託料(延長49.4km) 道路工事費(市道由木652号線ほか3路線)
 <関連事業>
 道路の管理
 (新) 道路・交通事業アドバイザー報酬 2,800

【事業効果】
 ・ 計画的な予防保全を行うことによる工事費の平準化
 ・ 道路のライフサイクルコストの縮減と長寿命化
 ・ 道路工事における新型コロナウイルス感染症経済対策による地域経済の活性化
 参考 令和3年度(2021年度)の市内経済波及効果見込額 約20.2億円(経済対策工事全体)

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	-	予算科目	8	2	2	道路交通部管理課・建設課・補修センター
事務事業名	(充)交通安全施設の整備								説明書ページ	247～249
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	561,426	2,750	9,620	78,600	91	470,365			
	令和2年度(2020)	673,987	5,500	6,130	110,400	224	551,733			
	対前年	112,561	2,750	3,490	31,800	133	81,368			
令和元年度決算(2019)	565,763		12,152	54,000	92	499,519				

交通事故の防止と安全で住みやすい環境を確保するため、通学路などの交通安全施設の整備及び維持管理を行う。

本年度は、ESCO事業方式による道路照明灯等のLED化を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症経済対策として、市内事業者の受注機会を確保するため、調査・点検に基づき、必要な交通安全施設の整備を前倒して実施する。

1 交通安全施設の整備		193,812
交通安全施設整備工事費	65,000	
通学路交通安全施設整備工事費	54,000	
園外活動交通安全施設整備等工事費	31,400	
(新) 道路工事費(新型コロナウイルス感染症経済対策)	32,000	
対象 浅川ゆったりロード		
2 交通安全施設の維持		251,744
道路照明灯電気使用料	219,139	
3 道路照明灯の予防保全		108,570
道路照明灯予防保全等工事費	22,350	
対象 市道浅川83号線(10基)ほか		
(新) 道路照明灯予防保全工事費(新型コロナウイルス感染症経済対策)	86,000	
対象 ひよどり山トンネルほか4路線		
4 トンネルの予防保全		7,300
トンネル点検委託料	7,300	

八王子市道路照明灯・園内照明灯省エネ化整備事業

省エネ化未対応の道路照明灯等について、ESCO事業を導入することで、令和2・3年度(2020・2021年度)にLED化を実施し、令和16年度(2034年度)までの維持管理について委託する。

ESCO事業(Energy Service Company事業)

事業者が、省エネルギーに関するサービスを提供し、省エネルギー効果を保証するものであり、灯具を省エネルギー効果の高いものに更新することで、生み出された電気料金と管理経費の削減分を現場調査・工事・維持管理等に充当し、一連の業務を包括的に行うものである。

【事業効果】

- ・ 防護柵(ガードレール等)・道路標識・区画線等の整備による道路の安全確保
- ・ ESCO事業導入による維持管理経費(照明灯電気使用料を含む)の削減
参考 令和3年度(2021年度)予算額での照明灯電気使用料削減効果 約53,000千円
燃料調整費等の影響により、今後変動する可能性がある。
- ・ 道路工事における新型コロナウイルス感染症経済対策による地域経済の活性化

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	-	予算科目	8	2	2	道路交通部路政課・補修センター	
事務事業名	道路・水路の維持補修									説明書ページ	249
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	504,004					504,004				
	令和2年度(2020)	568,528					568,528				
	対前年	64,524					64,524				
令和元年度決算(2019)		483,894					483,894				

通行の利便性及び市民の安全な生活環境を維持するため、道路、水路及び排水施設の補修、清掃等を行う。また、地域コミュニティの活性化を図るため、市民と行政の協働による道路維持管理制度(道路アドプト制度)を推進する。

1 道路・水路の維持補修						335,093
道路等清掃委託料				42,800		
除草・草刈委託料				59,500		
道路工事費				170,105		
2 道路アドプト制度の推進						650
清掃用具購入費				357		
3 多摩ニュータウン道路・水路の維持補修						168,261
道路維持業務委託料				168,000		

基本計画	6	施策番号	47	総合戦略	-	予算科目	8	2	2	水循環部水環境整備課	
事務事業名	水路の改良整備									説明書ページ	249
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	171,250	460		57,000		113,790				
	令和2年度(2020)	314,265	452		191,000		122,813				
	対前年	143,015	8		134,000		9,023				
令和元年度決算(2019)		286,802			233,200		53,602				

近年増加傾向にある局地的な集中豪雨等による浸水を防ぎ、雨水流出の抑制を図るため、水路改良及び雨水排水施設の整備を行う。
本年度は、効率的な雨水対策整備を推進するため、「八王子市水循環計画」(令和2年(2020年)3月策定)における浸水対策重点地区の見直しを行う。

1 水路・雨水排水施設の整備						152,190
治水対策詳細検討業務委託料				11,880		
水路改良整備工事費				63,040		
雨水排水施設工事費				40,800		
2 浸水対策重点整備						19,060
水路改修測量業務委託料				11,900		
雨水対策工事費				6,160		

< 水路改良整備工事費 120,900 >
谷萩川改良整備工事完了に伴う減

基本計画	6	施策番号	47	総合戦略		予算科目	8	2	2	水循環部水環境整備課、 まちなみ整備部公園課	
事務事業名	水辺づくりの推進									説明書ページ	251・265
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	81,093	6,400		18,700	44,500	11,493				
	令和2年度 (2020)	125,686	1,980		50,300	42,823	30,583				
	対前年	44,593	4,420		31,600	1,677	19,090				
令和元年度決算 (2019)		71,377	4,029	2,390	15,400	36,896	12,662				

生物多様性に配慮し、市民が水辺に親しみ憩える水辺環境を保全するとともに、地域の特性を活かした水辺の再生を図る。
本年度は、中心市街地にある船森公園において、水辺のにぎわいを創出する施設整備工事を行うほか、高尾山口駅周辺の案内川左岸に整備する水辺の広場について、日本遺産の魅力を取り入れた設計の修正を行う。

1 生態系豊かな水辺の整備	7,260
(仮称)宮嶽池(みやたけいけ)整備基本設計委託料	1,100
叶谷榎池整備工事費	6,160
2 高尾山口駅周辺整備	2,133
(仮称)案内川左岸広場基本設計修正業務委託料	2,000
3 河川水量の確保	27,200
船森公園水辺創出整備工事費	26,000

基本計画	4	施策番号	32	総合戦略	-	予算科目	8	2	3	道路交通部路政課・建設課	
事務事業名	八王子駅周辺交通環境の改善									説明書ページ	251
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	115,600			92,000		23,600				
	令和2年度 (2020)	180,585		9,000	110,000		61,585				
	対前年	64,985		9,000	18,000		37,985				
令和元年度決算 (2019)		1,710,623	388,000	10,580	764,700	500,000	47,343				

八王子駅周辺における交通環境の向上を図るため、主要道路の整備を行う。
本年度は、八王子駅北口の富士見通り及び南口の市道八王子1323号線の無電柱化に向け、各企業の地下埋設管等の移設を行う。

1 八王子駅周辺交通環境の改善	115,600
市道八王子1393号線擁壁工事委託料	39,300
市道八王子1393号線道路工事費	32,900
富士見通り電柱等移設補償費	18,400
市道八王子1323号線電柱等移設補償費	14,400

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	-	予算科目	8	2	3	道路交通部計画課・建設課	
事務事業名	(充)幹線・生活道路の整備									説明書ページ	251
		事業費	国庫支出金	都支出金		市債			その他	一般財源	
予算	令和3年度 (2021)	494,779				373,000				121,779	
	令和2年度 (2020)	603,077		950		427,700				174,427	
	対前年	108,298		950		54,700				52,648	
令和元年度決算 (2019)		524,904		9,863		319,000		4,663		191,378	

都市基盤の充実及び生活環境の改善を図るため、歩行者や車両の通行に支障をきたし防災面で課題のある狭あい道路について、拡幅改修や交差点の改良等を行う。また、「建築基準法第42条第2項」の「みなし道路」について、市民との協働により道路の整備を行う。

本年度は、新型コロナウイルス感染症経済対策として、市内事業者の受注機会を確保するため、用地取得が進んでいる生活道路の拡幅改修を前倒して実施する。

1 生活道路の整備	487,112
みなし道路の整備に係る測量委託料	10,068
道路拡幅等実施設計委託料	24,540
道路拡幅等工事費	301,955
用地取得費	2,581
用地取得に伴う補償費	25,317
対象 道路工事 市道横山330号線ほか8路線	
用地取得 市道横山330号線ほか1路線	
「建築基準法のみなし道路の保全及び整備に関する条例」に該当する後退用地等	
(新) 道路工事費(新型コロナウイルス感染症経済対策)	79,500
対象 市道川口229号線ほか3路線	
2 幹線1級17号線(北大通り)の歩道整備	7,667
歩道整備工事費	7,500
対象 元横山町二丁目(旧八王子警察署付近)～新町(第五中学校西側)間の歩道	

【事業効果】

- ・ 生活道路の拡幅による、緊急車両の通行や災害時の避難路確保
- ・ 歩道拡幅による、安全な歩行空間確保
- ・ 道路工事における新型コロナウイルス感染症経済対策による地域経済の活性化

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	-	予算科目	8	2	4	道路交通部路政課・建設課	
事務事業名	(充)橋りょうの維持・補修									説明書ページ	251
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	491,600	8,800	3,600	322,000		157,200				
	令和2年度 (2020)	335,000	13,500	4,500	183,000		134,000				
	対前年	156,600	4,700	900	139,000		23,200				
令和元年度決算 (2019)		247,462	9,300	4,650	136,700		96,812				

地域交通の安全と災害時の通行機能を確保するため、「八王子市橋守計画」に基づき、橋りょうの点検を行うとともに、予防保全工事及び老朽化した橋りょうの補強工事を行う。
 本年度は、新型コロナウイルス感染症経済対策として、市内事業者の受注機会を確保するため、橋りょう点検に基づき、必要な橋りょうの予防保全工事を前倒して実施する。

1 橋守計画 80,500
 橋りょう点検委託料 80,500

橋りょう点検数		(単位 橋)	
区分		点検数	
跨線橋	協 定 先 京王電鉄(株)	5 (1)	1
跨道橋	中日本高速道路(株)	2	
道路橋・横断歩道橋		76	
道路橋 2		70	
計		153 (1)	1

- 1 ()は補強工事の実施過程で点検を行うもの(内書)
- 2 道路橋点検士の資格を取得した市職員が点検を実施

2 橋りょう予防保全 303,100
 予防保全工事委託料 40,000
 対象 めじろ歩道橋(京王電鉄(株)との協定工事)
 予防保全工事費 95,000
 対象 長池見附橋ほか20橋
 (新) 予防保全工事費(新型コロナウイルス感染症経済対策) 161,100
 対象 内裏橋ほか11橋

3 橋りょう補強 108,000
 補強工事費 103,000
 対象 見晴歩道橋ほか5橋

【事業効果】
 ・「予防保全型」管理橋約300橋のライフサイクルコスト縮減
 参考 今後100年間で従来の「対症療法型」852億円 「予防保全型」215億円 637億円削減
 ・道路工事における新型コロナウイルス感染症経済対策による地域経済の活性化

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略		予算科目	8	3	1	都市計画部土地利用計画課・交通企画課
事務事業名	(充)都市計画調査								説明書ページ	253
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	10,152					10,152			
	令和2年度(2020)	16,409					16,409			
	対前年	6,257					6,257			
令和元年度決算(2019)		5,375					5,375			

地域活性化及び利便性向上を図るまちづくりの実現のため、調査を実施する。
 本年度は北野地区における公共施設の再編を見据え、土地利用に関する基本的な考え方を示す基本構想の策定に着手するとともに、恩方地区及び西八王子駅周辺地区における将来に向けての公共施設及び都市基盤整備の方向性を示すために必要な調査・検討を行う。

- (充) 1 北野地区土地活用基礎調査 4,068
 北野地区公共用地活用構想策定支援業務委託料 4,000
 (令和3・4年度(2021・2022年度)継続)

スケジュール

- 令和3・4年度(2021・2022年度) 公共用地活用構想策定
 令和5年度(2023年度) 基本計画策定
 令和6年度(2024年度)以降 事業条件等検討

- (充) 2 都市計画用地先行調査 6,084
 恩方地区公共施設等活用方針策定委託料 1,500
 西八王子駅周辺地区交通量調査業務委託料 1,980
 (仮称)西八王子駅周辺地区まちづくり方針策定支援等業務委託料
 (令和3・4年度(2021・2022年度)継続) 2,500

スケジュール

- 令和3年度(2021年度) 恩方地区公共施設等活用方針策定
 西八王子駅周辺地区交通量調査、事業可能性調査
 令和4年度(2022年度) 西八王子駅周辺地区整備計画検討
 令和5年度(2023年度) 西八王子駅周辺地区まちづくり方針策定

<p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共用地の有効な利活用 交流人口の増加による地域振興 主要駅周辺の交通利便性の向上 <p>参考 市民の「公共交通の利便性に対する満足度」 令和2年度(2020年度) 65.5 % 令和8年度(2026年度) 70.0 % (「八王子市公共交通計画」目標値)</p>

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略		予算科目	8	3	1	都市計画部土地利用計画課	
事務事業名	集約型都市づくり									説明書ページ	253
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	1,000					1,000				
	令和2年度(2020)	2,000					2,000				
	対前年	1,000					1,000				
令和元年度決算(2019)		3,380					3,380				

人口減少・超高齢社会に対応し、持続的な都市経営と人口規模・構造に見合った居住や都市機能の立地を誘導する集約型都市づくりを推進する。

本年度は、「八王子市立地適正化計画」に基づく「居住誘導」のための支援策を検討するため、まちづくり関係法人、教育機関、企業、行政の連携により、既存住宅地の実態把握や地域の魅力を活かしたまちづくり事例などについての調査・研究を実施する。

- 1 市街化区域における住民主体のまちづくり支援 1,000
 既存住宅地実態把握・まちづくり事例等調査研究委託料 1,000

スケジュール

- 令和3年度(2021年度) 居住誘導支援策検討のための調査・研究
 令和4年度(2022年度) モデル地区における住民主体のまちづくり支援

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略		予算科目	8	3	1	都市計画部土地利用計画課	
事務事業名	市街化調整区域の集落における住民主体のまちづくり支援									説明書ページ	253
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	6,039					6,039				
	令和2年度(2020)	6,526					6,526				
	対前年	487					487				
令和元年度決算(2019)		6,252					6,252				

市街化調整区域内の7つの沿道集落地区の活力向上を図るため、「地区まちづくり推進条例」に基づく協議会等住民組織の立上げに向けたワークショップを開催するほか、住民によるまちづくり計画策定に対して支援する。また、地域資源を活用した空き家再生など地域の魅力再生事業に対して補助し、地域住民主体のまちづくりを支援する。

- 1 市街化調整区域の集落における住民主体のまちづくり支援 6,039
 ワークショップ等専門家謝礼 36
 地域の魅力再生事業補助金 6,000

市街化調整区域内の7つの沿道集落地区

- 八王子市都市計画マスタープランに位置付けられた既存集落
 高月、戸吹、上川、美山、小津、上恩方・下恩方、裏高尾の7集落を指す

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略		予算科目	8	3	1	都市計画部都市総務課	
事務事業名	多摩ニュータウンの持続可能なまちづくり								説明書ページ	253～255	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	6,683								6,683	
	令和2年度(2020)	796								796	
	対前年	5,887								5,887	
令和元年度決算(2019)		286								286	

人口減少や少子高齢化の進行、大規模住宅団地の老朽化等が想定される多摩ニュータウン八王子市域について、「多摩ニュータウンまちづくり方針」に基づき、地域住民が主体となった持続可能なまちづくりを推進する。

本年度は、地域の活性化や魅力の向上を目的としたまちづくりワークショップの開催など、地域住民主体の活動を支援する。また、住宅や公共施設をはじめとする既存施設の活用促進に向け、「鹿島・松が谷地域まちづかい計画」を策定する。

1 多摩ニュータウンの持続可能なまちづくり	6,683
ワークショップ等参加者謝礼	140
鹿島・松が谷地域まちづかい計画策定支援業務委託料	6,466

基本計画	4	施策番号	34	総合戦略	-	予算科目	8	3	1	都市計画部交通企画課	
事務事業名	多摩都市モノレールの整備促進								説明書ページ	255	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	96								96	
	令和2年度(2020)	542								542	
	対前年	446								446	
令和元年度決算(2019)		663								663	

市民の交通利便性の向上及び多摩地域の都市間連携を図るため、多摩都市モノレール八王子ルートの整備を促進する。

本年度は、早期整備実現に向け、多摩都市モノレール八王子ルート整備促進協議会において、気運醸成を図るための啓発活動を実施する。

1 多摩都市モノレールの整備促進	96
協議会負担金	96
協議会構成員	八王子市長、八王子市商工会議所会頭、 大学コンソーシアム八王子会長、八王子市町会自治会連合会会長、 八王子商店会連合会会長、(公社)八王子観光コンベンション協会会長

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略		予算科目	8	3	1	まちなみ整備部まちなみ景観課	
事務事業名	都市景観形成									説明書ページ	255
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	8,608				3,705	4,903				
	令和2年度(2020)	9,055				3,529	5,526				
	対前年	447				176	623				
令和元年度決算(2019)		7,082				2,909	4,173				

良好なまちなみづくりを推進するため、「八王子市景観条例」及び「八王子市屋外広告物条例」に基づき規制誘導や指導啓発を行う。

本年度は、八王子駅周辺における屋外広告物地域ルールについて、令和4年度(2022年度)の策定に向けた検討を進める。

1 景観計画運用						1,178	
景観審議会委員報酬					648		
2 景観意識の啓発						142	
都市景観セミナー、子ども景観学習講師謝礼					120		
3 屋外広告物許可						2,923	
違反屋外広告物撤去委託料					1,859		
4 八王子駅周辺地域景観形成						4,126	
屋外広告物地域ルール策定支援委託料					3,741		
(令和2・3年度(2020・2021年度)継続)							

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	8	3	1	拠点整備部市街地整備課、都市計画部土地利用計画課	
事務事業名	中心市街地の総合的な再生									説明書ページ	255
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	66,296			33,000		33,296				
	令和2年度(2020)	258,991	25,200	425	156,600	1,040	75,726				
	対前年	192,695	25,200	425	123,600	1,040	42,430				
令和元年度決算(2019)		203,630	20,500		152,800	4,240	26,090				

中心市街地の活性化を図るため、「八王子市中心市街地活性化基本計画」に基づき、にぎわいを創出するまちづくりを推進する。

本年度は、住民主体のまちづくりを実現するため、ワークショップを開催するほか、回遊性を高める道路整備を行う。また、中心市街地の散策時などに気軽にひと息つける「まちなか休憩所八王子宿」の維持管理を行う。

1 中心市街地の総合的な再生						18,382	
市道八王子167号線道路改良工事費					15,900		
2 中心市街地『街の灯り』整備						30,201	
『街の灯り』整備工事費(長小路通り・富士見通り)					25,452		
3 まちなか休憩所八王子宿維持管理						17,652	

< 西放射線ユーロード景観舗装等整備工事費 178,891 > 事業完了による皆減

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略		予算科目	8	3	1	拠点整備部市街地整備課	
事務事業名	旭町・明神町地区周辺まちづくりの推進									説明書ページ	255
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	231,298	49,500	86,194	60,500	3,782	31,322				
	令和2年度(2020)	154,632	38,500	48,835	61,000		6,297				
	対前年	76,666	11,000	37,359	500	3,782	25,025				
令和元年度決算(2019)		81,322	22,000	42,024	10,000	554	6,744				

「旭町・明神町地区周辺まちづくり構想」に掲げる賑わい・交流・憩いのまちの実現に向け、東京都立多摩産業交流センターの整備と連携し、旭町街区と明神町街区との一体的なまちづくりを推進する。

本年度は、市街地再開発事業の実施に向けて、まちづくり構想策定以降の状況変化を踏まえた構想改定に向けた検討を行うとともに、権利者及び関係機関との調整を進める。また、れんが通りにおける無電柱化等の都市基盤の整備を行うほか、保健所移転後の跡地における広場空間の整備に向けた施設解体設計を実施する。

1 旭町街区地区開発の推進	33,152
まちづくり懇談会参加者謝礼	183
多摩イノベーション創出まちづくり検討等支援業務委託料	11,440
事業化推進検討等調査委託料	6,710
交通基盤検討業務委託料	7,228
2 旭町・明神町地区内の都市基盤整備	187,059
市道八王子134号線電線共同溝詳細設計委託料	11,130
れんが通り電線共同溝本体設置等工事委託料	156,479
3 保健所跡地への広場整備	11,087
保健所施設解体設計委託料	5,100
アスベスト調査業務委託料	4,450

スケジュール

区分	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)
市道八王子134号線	詳細設計	支障移設	
れんが通り	電線共同溝設置等	道路整備等	
保健所跡地広場整備	解体設計等	解体工事・広場整備	



【事業効果】

・ 中心市街地の回遊性や滞留性の向上によるにぎわいの創出

参考 「八王子市中心市街地活性化基本計画」

歩行者交通量	令和元年度(2019年度)	128,863人
	令和4年度(2022年度)	128,764人(目標値)
小売業年間商品販売額	令和元年度(2019年度)	8,049,521万円
	令和4年度(2022年度)	8,050,462万円(目標値)

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略		予算科目	8	3	1	都市計画部都市総務課・交通企画課	
事務事業名	八王子駅南口集いの拠点整備									説明書ページ	255
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	5,168,678	2,199,000	107,250	2,436,600	380,000	45,828				
	令和2年度(2020)	32,150		22,200			9,950				
	対前年	5,136,528	2,199,000	85,050	2,436,600	380,000	35,878				
令和元年度決算(2019)		26,427		5,880			20,547				

学び・交流・防災の3つの機能を備えた、利用・滞在を促す「サードプレイス」を実現するため、八王子医療刑務所跡地を活用し、公園、ミュージアム、ライブラリ、交流スペースが一体となった集いの拠点を整備する。

本年度は、国及び東京都から用地を取得するとともに、整備運営事業者の公募に向け、事業条件の検討などを行う。また、集いの拠点施設への交通アクセスを総合的に検討する。

1 八王子駅南口集いの拠点整備	5,168,678
事業者公募資料検討等支援業務委託料	25,762
地質調査委託料	13,556
擁壁等安全性調査業務委託料	4,411
解体設計図書作成業務委託料	3,465
交通関係協議資料作成等業務委託料	8,294
集いの拠点用地取得費	5,096,784

スケジュール

区分	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)以降
用地取得	←→		
事業条件等検討	→		
事業者公募・選定		←→	
施設設計・工事・開設			←→

集いの拠点 施設イメージ

防災機能を備えた公園の中にある、学びを支える歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリと、交流を促す交流スペースが一体となった複合機能施設



サードプレイス

自宅、職場(学校)と異なる、コミュニティの核となる居心地の良い第三の居場所



【事業効果】

- ・ 集いの拠点における学びや交流を通じてまちへの愛着を育てていくことにより、市民力・地域力の向上及び将来の定住人口の維持

参考 住み続けたいと思う市民の割合

令和2年度(2020年度) 89.9%

令和4年度(2022年度) 92.0% (「八王子ビジョン2022」目標値)

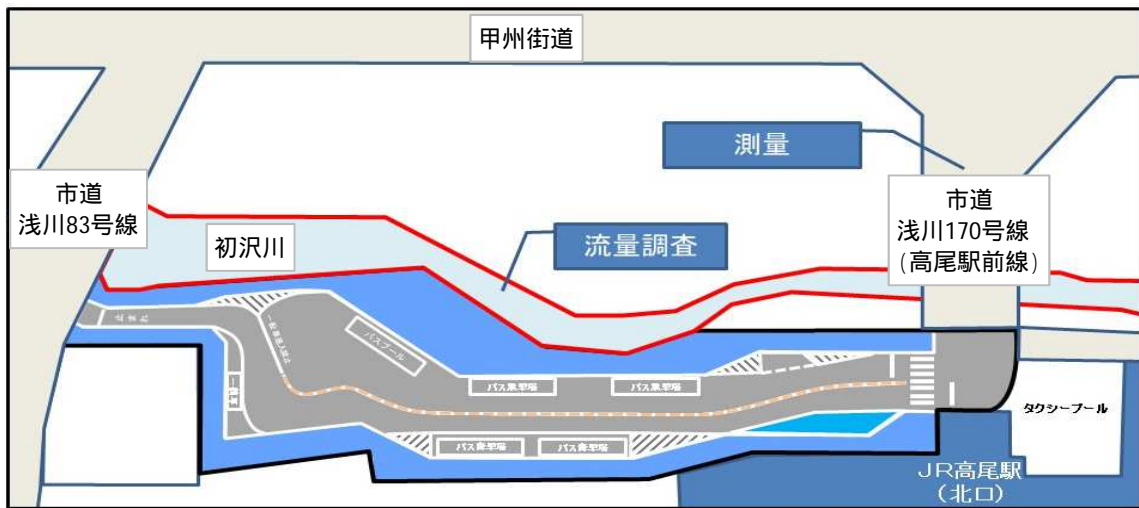
基本計画	4	施策番号	32	総合戦略	-	予算科目	8	3	1	拠点整備部都市整備課	
事務事業名	高尾駅北口駅前広場及び南北自由通路等の整備									説明書ページ	257
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	22,332								22,332	
	令和2年度(2020)	105,187			82,000					23,187	
	対前年	82,855			82,000					855	
令和元年度決算(2019)		24,626			9,000	4,547				11,079	

東京の西の玄関口である高尾駅周辺地域の安全性・利便性を高めるため、観光拠点及び交通結節点として重要な高尾駅及び駅周辺を整備する。
 本年度は、高尾駅北口駅前広場について、隣接する初沢川の水路改修に向けた調査を行うとともに、高尾駅前交差点までの道路について、拡幅に向けた測量等を行う。このほか、南北往來のための通行費用の補助を行う。

1 高尾駅北口駅前広場の整備	16,763
初沢川流量調査委託料	4,805
測量委託料	2,043
物件調査委託料	5,797

スケジュール

令和3年度(2021年度)	市道浅川170号線用地測量、初沢川流量調査
令和4年度(2022年度)以降	用地取得、道路拡幅詳細設計、河川改修、駅前広場拡張



共用開始時の状況

2 南北自由通路の整備及び橋上駅化工高尾駅通行費用補助金	5,269	5,569
------------------------------	-------	-------

【事業効果】

- ・ 駅前広場整備による車両の滞留を解消
- ・ 歩行者の安全性の向上
- ・ 通行費用補助による駅南北往來者の移動負担軽減
 距離：約600m(初沢踏切経由)～約900m(町田街道経由)が約230mに短縮
 時間約7分(初沢踏切経由)～約11分(町田街道経由)が約3分に短縮

基本計画	4	施策番号	34	総合戦略	-	予算科目	8	3	1	拠点整備部都市整備課	
事務事業名	圏央道八王子西インターチェンジ関連の基盤整備								説明書ページ	257	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	166,383		64,684	58,000		43,699				
	令和2年度(2020)	91,980		39,600	35,000		17,380				
	対前年	74,403		25,084	23,000		26,319				
令和元年度決算(2019)		33,892			30,300		3,592				

圏央道八王子西インターチェンジ周辺のまちのにぎわいの創出や防災機能及び市民の利便性向上を図るため、インターチェンジ周辺の基盤整備を行う。
本年度は、市道川口380号線の整備に向けた用地測量、用地取得等を行う。

1 圏央道八王子西インターチェンジ関連の基盤整備	166,383
物件調査委託料	6,518
用地取得費	129,369
移転補償費	6,751

スケジュール

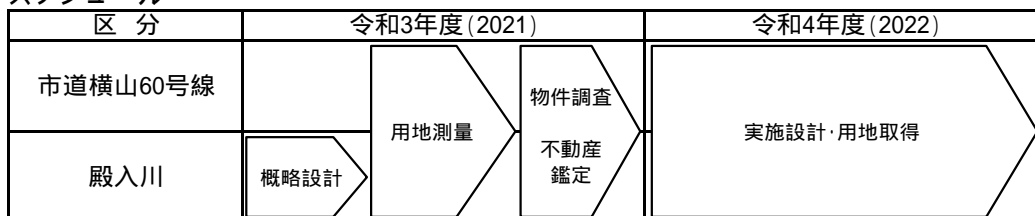
令和3年度(2021年度)	測量、用地取得、東京都自然保護条例に基づく協議書作成
令和4年度(2022年度)	用地取得、埋蔵文化財調査
令和5年度(2023年度)	整備工事

基本計画	4	施策番号	34	総合戦略	-	予算科目	8	3	1	都市計画部交通企画課	
事務事業名	八王子南バイパス関連整備								説明書ページ	257	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	13,656					13,656				
	令和2年度(2020)	4,409					4,409				
	対前年	9,247					9,247				
令和元年度決算(2019)		3,840					3,840				

国が施行する、市域を東西に横断し地域間を結ぶ八王子南バイパス事業の推進を図るため、関連する市道横山60号線の拡幅及び殿入川の整備を行う。
本年度は、概略設計及び用地測量等を行う。

1 八王子南バイパス関連整備	13,656
概略設計委託料(殿入川)	3,685
用地測量委託料(市道横山60号線及び殿入川)	8,357

スケジュール



基本計画	4	施策番号	35	総合戦略		予算科目	8	3	1	道路交通部交通事業課	
事務事業名	地域循環バス「はちバス」の運行								説明書ページ	257	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	64,462					64,462				
	令和2年度(2020)	63,905					63,905				
	対前年	557					557				
令和元年度決算(2019)		61,421					61,421				

民間の路線バスが運行できない交通空白地域において、高齢者や障害者、妊婦などの外出を支援するほか、誰もが気軽に利用できる公共交通として、地域循環バス「はちバス」を運行する。

1 はちバス運行経費 64,462
 運行経費補助金 64,393

- 北部コース 西八王子駅～道の駅八王子滝山入口～東海大学八王子病院
- 西部コース 北の根東(川口町)～櫛原町～四谷～西八王子駅
- 東部コース 片倉駅～北野駅～あったかホール～長沼駅～日邸・NEC・日生団地(長沼町)
- 西南部コース 松子舞団地(元八王子町)～さくら台団地・城山手～高尾駅南口

基本計画	4	施策番号	35	総合戦略		予算科目	8	3	1	都市計画部交通企画課	
事務事業名	地域公共交通の充実								説明書ページ	257	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	5,848		255			5,593				
	令和2年度(2020)	5,415				30	5,385				
	対前年	433		255		30	208				
令和元年度決算(2019)		3,947				30	3,917				

「八王子市公共交通計画」の基本目標のひとつである多様な交通手段による移動を確保するため、地域住民・事業者・行政が協働で地域交通事業を実施する。

本年度は、高尾紅葉台地域、小津町地域、打越町旭ヶ丘団地において、バス又はタクシーの運行経費の一部を補助する。

1 地域公共交通の充実 5,848
 地域公共交通活性化協議会参加者謝礼 111
 交通空白地域交通事業運営費補助金 5,737

- 高尾紅葉台地域 平成14年度(2002年度)運行開始
- 小津町地域 平成19年度(2007年度)運行開始
- 打越町旭ヶ丘団地 令和元年度(2019年度)運行開始

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	-	予算科目	8	3	1	道路交通部交通事業課	
事務事業名	放置自転車対策								説明書ページ	257	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	77,447				11,630	65,817				
	令和2年度 (2020)	95,683				11,688	83,995				
	対前年	18,236				58	18,178				
令和元年度決算 (2019)		86,872				10,153	76,719				

歩道等の通行機能を確保し歩行者の安全を図るため、「八王子市自転車等の放置の防止に関する条例」に基づき、通行の妨げとなる放置自転車等の抑制、整理、撤去を行う。

1 放置自転車対策	77,447
放置自転車対策指導員報酬等 4人	13,495
放置自転車対策等業務委託料	57,800
堀之内自転車保管所施設使用料	1,056

区 画 整 理 事 業

区分	事業期間	施行面積	総事業費	実施済事業費	令和3年度 (2021)	令和2年度 (2020)	1 建物移転 進捗率
上野第二 地区	昭和62～ 令和9年度 (1987～ 2027)	ha 29.7	億円 約402	39,724,462	102,715	162,303	% 100.0
打越	平成4～ 令和3年度 (1992～ 2021)	9.4	124	11,627,565	2	5	100.0 平成28年度 (2016) 換地処分
中野中央	平成5～ 令和7年度 (1993～ 2025)	18.4	210	11,818,583	184,032	232,975	46.5 46.7
宇津木	平成6～ 令和9年度 (1994～ 2027)	55.0	328	10,422,714	622,676	589,218	34.8 36.5
中野西	平成10～ 令和11年度 (1998～ 2029)	54.6	723	6,311,556	162,722	235,611	4.8 4.9
川口	平成29～ 令和7年度 (2017～ 2025)	172.3	169 3	1,329,045	1,025,000	410,000	
土地区画 整理推進					2,532	3,015	
計		339.4	1,956	81,233,925	2,099,679	1,633,127	

- 1 建物移転進捗率は令和2年度(2020年度)末見込 令和3年度(2021年度)末見込
- 2 令和3年度(2021年度)予算計上分に加え、令和2年度(2020年度)2月補正予算に前倒して
予算化して実施する事業 移転補償 (70,000千円) 建物移転1戸1棟
- 3 うち市助成金約43.8億円

令和3年度(2021)予算額の財源内訳					主な実施内容 (事業費)
国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
				102,715	境界点測量等 (68,314) 換地確定図書等作成 (15,530) 街路築造等 (15,583)
				2	換地清算金分割納付分徴収 (2)
32,000	16,000	93,400		42,632	街路築造等 (76,000) 移転補償 (94,183) 建物移転1戸1棟等 境界点測量等 (3,578)
160,000	85,000	184,500		193,176	街路築造等 (180,226) 移転補償 (350,310) 建物移転5戸5棟等 2
24,000	12,000	32,800		93,922	街路築造等 (13,930) 移転補償 (66,369) 建物移転2戸2棟等 境界点測量等 (59,012)
		768,000		257,000	仮設道路整備、造成工事、調整池整備等 (1,025,000)
				2,532	
216,000	113,000	1,078,700	0	691,979	

【事業効果】

- ・ 宅地の利用促進
- ・ 密集市街地を解消し、防災・防犯機能を向上
- ・ 都市基盤を整備し、良好な都市機能を維持

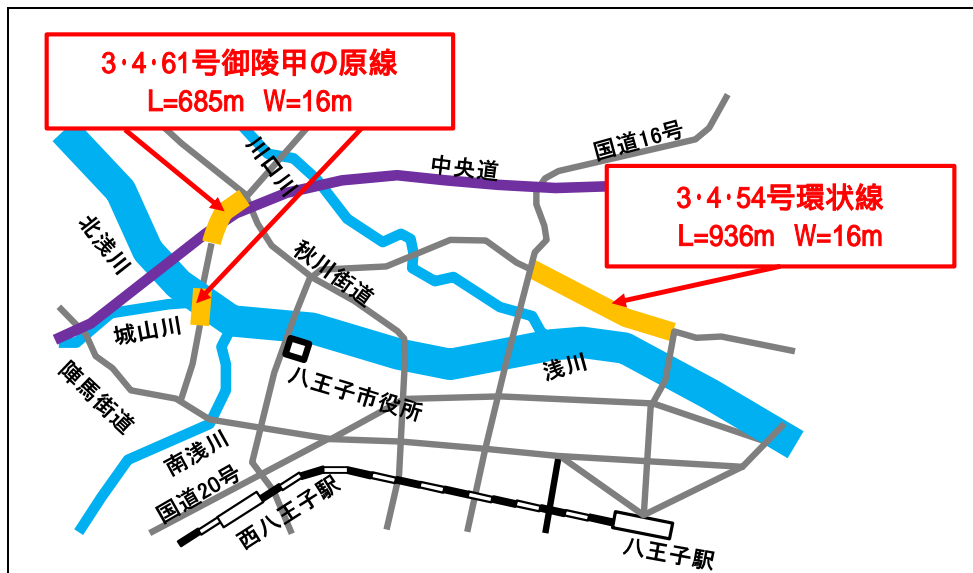
基本計画	4	施策番号	32	総合戦略	-	予算科目	8	3	8	道路交通部計画課	
事務事業名	都市計画道路の整備									説明書ページ	263
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	454,195	60,500	48,250	258,100		87,345				
	令和2年度(2020)	359,606	23,500	11,750	241,400		82,956				
	対前年	94,589	37,000	36,500	16,700		4,389				
令和元年度決算(2019)		251,958	24,500	12,250	147,800		67,408				

1 都市計画道路3・4・54号線(暁町)の整備 372,013
 台町一丁目地内の都市計画道路3・3・10号線から西八王子駅東側、市役所本庁舎を経て、大和田町七丁目地内の都市計画道路3・4・46号線に至る全長約5,790メートルの計画道路のうち、国道16号からひよどり山トンネルまでの延長936メートルの整備を行う。
 本年度は、用地取得を行う。

用地取得費 203,224
 移転補償費 160,000

2 都市計画道路3・4・61号線の整備 82,182
 国道411号(滝山街道)から多摩御陵参道に至る全長約6,800メートルの計画道路のうち、主要地方道32号(秋川街道)から横川町住宅までの延長685メートルの整備を行う。
 本年度は、用地取得を行う。

用地取得費 20,404
 移転補償費 45,000



【事業効果】

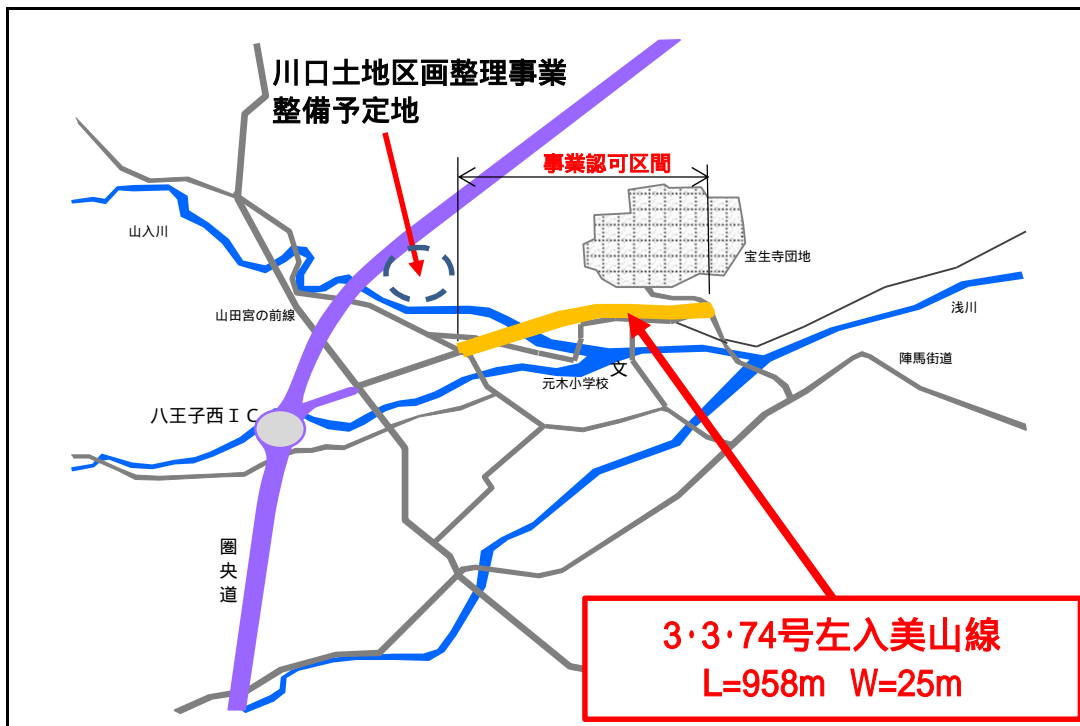
- ・ 地域間の連携、交流の促進
- ・ 災害時における市街地への流入交通の抑制や歩行者の安全性確保
- ・ 避難路、緊急輸送道路の確保などの防災機能の強化

基本計画	4	施策番号	34	総合戦略	-	予算科目	8	3	8	道路交通部計画課・建設課	
事務事業名	北西部幹線道路(2工区)の整備									説明書ページ	263
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	553,071	36,000	24,500	403,200		89,371				
	令和2年度(2020)	866,448	106,500	74,750	573,900		111,298				
	対前年	313,377	70,500	50,250	170,700		21,927				
令和元年度決算(2019)	693,948	80,800	64,200	424,900	9,334	114,714					

圏央道八王子西インターチェンジから国道16号に至る全長約8,830メートルの計画道路のうち、主要地方道61号山田宮の前線(美山街道)から宝生寺団地にアクセスする幹線2級26号線までの延長958メートルを整備する。

本年度は、用地取得及び環境アセスメント調査を行うとともに、橋りょう及び道路整備工事を行う。

1 都市計画道路3・3・74号線2工区の整備	553,071
会計年度任用職員(専門職)報酬等 1人	3,303
環境アセスメント調査業務委託料	9,122
橋りょう・道路工事費	220,506
用地取得費	125,436
移転補償費	170,200



- 【事業効果】
- ・ 地域間の連携、交流の促進
 - ・ 都市間物流機能の強化
 - ・ 災害拠点病院である「東京医科大学八王子医療センター」へのアクセス性向上

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略		予算科目	8	3	9	まちなみ整備部公園課	
事務事業名	公園の整備								説明書ページ	265	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	294,650	24,800	8,100	143,300		118,450				
	令和2年度(2020)	1,119,567	180,800	130,040	598,400		210,327				
	対前年	824,917	156,000	121,940	455,100		91,877				
令和元年度決算(2019)		332,790	14,000	29,405	50,600	11,100	227,685				

- 1 公園施設整備 28,964
公園施設の安全性を確保するため、既存施設等の整備を行う。
本年度は、市内の公園施設の利用に係る基礎調査を実施する。また、用地返還に伴う解体工事を行う。
- (仮称)元木公園の整備に向けたワークショップ開催経費 500
 - 施設利用基礎調査等委託料 4,168
 - 公園用地返還測量・解体設計委託料 5,379
 - 用地返還に伴う解体工事費 13,115
- 2 公園遊具の計画的更新 43,296
公園施設の老朽化に対する安全安心の確保と、効率的な維持管理につなげるため、「八王子市公園施設長寿命化計画」(平成28年度(2016年度)から10年間)に基づき遊具を計画的に更新する。
- 施設改修工事費 40,000
対象公園 梶田公園 複合遊具 ほか19公園(23施設)
- 3 公園緑地急傾斜地法面整備 112,716
地震や豪雨などによる法面崩壊の危険から市民を守るため、絹ヶ丘東緑地の整備工事を行う。
- 施設整備工事費 86,611
- 4 片倉城跡公園整備 51,652
歴史的に貴重な城跡と市街地に残る良好なみどりを確保するため、都市計画公園区域内の民有地を取得する。
- 用地取得費 20,001
 - 用地取得に伴う補償費 24,000
- 5 富士森公園整備 58,022
歴史ある富士森公園の利便性向上と安全性確保のため、リニューアルを行う。
本年度は、防災倉庫の整備工事を行う。
- 防災倉庫整備工事費 47,740

【事業効果】

- ・老朽化した公園施設を改修することによる市民の安全安心の確保、快適さの向上
 - ・市民のつながりの場・憩いの場の創出
 - ・世代間交流による地域コミュニティの醸成
 - ・子どもの健全育成の推進
- 参考 市民1人当たりの都市公園面積
令和2年度(2020年度) 12.19㎡
令和4年度(2022年度) 12.50㎡ (「八王子ビジョン2022」目標値)

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略	-	予算科目	8	3	10	環境部環境保全課	
事務事業名	まちのみどりの創出									説明書ページ	265
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	8,824				432	8,392				
	令和2年度(2020)	8,205	567			405	7,233				
	対前年	619	567			27	1,159				
令和元年度決算(2019)		5,702	184			384	5,134				

市民主体によるまちなか緑化の推進を図るため、「みどりの基本計画」(計画期間 令和2年度(2020年度)から10年間)に基づき、グリーンパートナー養成講座、コミュニティ花壇創出事業、庭木剪定講習会等を実施する。

本年度は、東京2020大会聖火リレーのセレブレーション会場となる富士森公園陸上競技場(東京フットボールセンター八王子富士森競技場)において、専門家の指導を受けながら花壇づくりを行う。

1	グリーンパートナー養成					5,544	
	グリーンパートナー養成講座講師謝礼				1,600		
	緑化資材等購入費				496		
	講座回数 全10回		定員	20人			
2	まちなか緑化					3,280	
	花壇づくり指導等謝礼				752		
	庭木剪定講習会講師謝礼				80		
	緑化資材等購入費				2,191		

基本計画	6	施策番号	48	総合戦略		予算科目	8	3	10	環境部環境保全課	
事務事業名	みどりの管理									説明書ページ	265～267
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	29,192				14,665	14,527				
	令和2年度(2020)	22,639				4,561	18,078				
	対前年	6,553				10,104	3,551				
令和元年度決算(2019)		20,395				3,971	16,424				

森林・里山のみどりを保全するため、里山の適正な管理を行うとともに、緑地保護地区に指定した土地の所有者に対し、維持管理に要する費用の一部を助成する。また、里山の重要性を発信し、市民参加による保全の仕組みづくりを行うほか、上川の里特別緑地保全地区内の広場、旧水田等の維持管理を地域住民と協力して行う。

1	緑地保護地区指定協力奨励金					4,006	
	対象地域		市街化調整区域				
	助成対象		指定地区内の土地所有者				
	緑地保護地区指定面積		80,102㎡				
2	里山保全					5,181	
	親子里山保全体験講座講師等謝礼				446		
	清掃委託料(上川の里特別緑地保全地区)				1,000		
	草刈・剪定委託料(上川の里特別緑地保全地区・金比羅特別緑地保全地区)				3,626		

基本計画	4	施策番号	29	総合戦略	-	予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事務事業名	(充)耐震化促進									説明書ページ	267
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	341,859	156,062	124,653			61,144				
	令和2年度(2020)	398,502	173,222	159,579			65,701				
	対前年	56,643	17,160	34,926			4,557				
令和元年度決算(2019)	178,746	74,174	87,382			17,190					

「八王子市耐震改修促進計画」に基づき、災害に強いまちづくりを推進するため、旧耐震基準により建築された建物等について、耐震診断、耐震改修等に要する費用の一部を補助する。
 本年度は、特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進について、占有者がいる建築物の耐震化の促進を図るため、改修等を実施する場合に補助額を加算する。

区分	対象建築物	事業概要	補助率	予定件数	事業費
1 耐震化促進	昭和56年(1981)5月以前に建てられた市内の木造住宅	普及啓発 アドバイザー派遣 耐震診断	- - 3/4	20 棟	5,100
2 木造住宅耐震改修促進	昭和56年(1981)5月以前に建てられた市内の木造住宅	耐震改修 簡易耐震改修 耐震シェルター・ 防災ベッド設置	2/3 1/2 1/2	10 棟 10 棟 1 棟	12,700
3 (充)特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進	昭和56年(1981)5月以前に建てられた建築物のうち、特定緊急輸送道路に接する建築物で、特定緊急輸送道路の道路幅員のおおむね1/2を超える高さのもの	アドバイザー派遣 耐震診断 補強設計 耐震改修 (新)占有者加算	- 5/6 10/10 9/10 1/15	1 棟 1 棟 5 棟 3 棟	166,581 (うち占有者加算 6,455)
4 一般緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進	昭和56年(1981)5月以前に建てられた建築物のうち、一般緊急輸送道路に接する建築物で、一般緊急輸送道路の道路幅員のおおむね1/2を超える高さのもの	アドバイザー派遣 耐震診断 補強設計 耐震改修	- 4/5 2/3 2/3	- 1 棟 1 棟	33,010
5 分譲マンション耐震化促進	昭和56年(1981)5月以前に建てられた市内の分譲マンション	アドバイザー派遣 耐震診断 補強設計 耐震改修	- 2/3 2/3 1/3	- 1 棟 2 棟	112,368
6 ブロック塀等緊急撤去・新設補助金	避難路に面した民間ブロック塀	診断 撤去・新設	1/2 5/6	2 件 40 件	12,100

特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進実施状況

区分	平成23～令和元年度(2011～2019)		令和2年度(2020)見込		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)以降		計	
	棟数	決算額	棟数	決算見込額	棟数	予算額	棟数	計画額	棟数	計画額
耐震診断	90 棟	256,271	棟		1 棟	399	4 棟	982	95 棟	257,652
補強設計	34	95,706	2	7,215	1	2,350	33	64,614	70	169,885
耐震改修	38	1,618,453	1	22,356	5	161,591	39	1,246,044	83	3,048,444
計		1,970,430		29,571		164,340		1,311,640		3,475,981

【事業効果】

- ・災害時に重要な役割を果たす緊急輸送道路が沿道建築物の倒壊で不通となることを防止
- 参考 特定緊急輸送道路沿道の建築物耐震化率
 令和元年度(2019年度) 92.5%
 令和4年度(2022年度) 96.6% (「八王子ビジョン2022」目標値)

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略	-	予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事務事業名	(充)居住環境の整備									説明書ページ	267
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	43,000	14,850			368	27,782				
	令和2年度(2020)	42,000	2,677				39,323				
	対前年	1,000	12,173			368	11,541				
令和元年度決算(2019)		38,640	12,315				26,325				

居住環境の向上及び住宅の長寿命化を図り、市民が安心して住み続けられる住宅整備を促進するため、個人住宅の所有者や分譲マンションの管理組合に対し、改修工事に要する費用の一部を助成する。

本年度は、「新たな日常」としての在宅勤務に必要な環境整備を支援するため、個人住宅にワークスペースを設置する費用の一部を助成する。また、台風等による浸水や風害といった住宅被害を予防するため、住宅の屋根等の補強や分譲マンションの止水板設置に要する費用の一部を助成する。

(充) 1 居住環境整備助成 43,000
 居住環境整備補助金 43,000

居住環境整備事業一覧

区 分	補 助 概 要
バリアフリー化改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 20万円 見込件数 50件 対象者 市内在住で高齢者(65歳以上の方)がいる世帯・転入予定者 対象工事 高齢者になっても安全に支障なく自立した生活を可能にするための改修工事で、工事費が5万円以上のもの
省エネルギー化改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 15万円 見込件数 120件 対象者 市内在住者・転入予定者 対象工事 省エネルギー化を図るための改修工事
長寿命化改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 5万円 見込件数 160件 対象者 市内在住者・転入予定者 対象工事 長寿命化を図るための改修工事
(新)ワークスペース設置改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 10万円 見込件数 50件 対象者 市内在住者・転入予定者 対象工事 在宅勤務を可能とするために行う自宅のワークスペース設置工事
(新)台風対策改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 10万円 見込件数 5件 対象者 市内在住者・転入予定者 対象工事 台風等による風害を予防するための屋根等の補強工事
(新)分譲マンション止水板設置	補助額 対象経費の50%以内 上限額 50万円 見込件数 3件 対象者 分譲マンションの管理組合 対象工事 水害時にマンションの地下等(機械室等)への浸水を防ぐための止水板設置工事

【事業効果】

・改修による、誰もが安心して快適に暮らすことができる住宅・居住環境の整備

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略		予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事務事業名	(充)空き家対策促進									説明書ページ	267
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	17,695	5,250	6,222			6,223				
	令和2年度(2020)	1,921		960			961				
	対前年	15,774	5,250	5,262			5,262				
令和元年度決算(2019)											

空き家の発生を抑制するため、専門家等によるセミナーや、弁護士、税理士、宅地建物取引業者等による空き家に関する相談会を開催し、空き家に関する意識啓発及び空き家所有者等の問題解決を図る。また、空き家の利活用を促進するため、空き家の所有者等が地域活性化施設として改修する費用の一部を補助する。

本年度は、耐震基準を満たさず売買が困難な空き家について、宅地として活用を促進するため、除却費用の一部を補助する。また、「広報はちおうじ」特集号で空き家対策に関する情報を広く市民に周知する。

1 空き家の発生抑制普及啓発・相談事業		1,695
セミナー・相談会講師謝礼	818	
(新) 空き家対策広報特集号作成委託料	827	
2 空き家利活用促進整備助成		16,000
空き家利活用促進整備補助金	11,000	

空き家利活用促進整備事業一覧

区分	補助概要
地域活性化施設への改修	補助額 補助率1/2 上限額 100万円 見込件数 1件 補助対象 世代間交流を目的とする集会・交流施設や体験・学習施設、ベンチャービジネスの拠点、防災備蓄倉庫等防災に係る施設、その他地域の活性化に資する施設への改修
(新) 未耐震空き家除却支援	補助額 補助率2/3 上限額 100万円 見込件数 10件 補助対象 耐震基準を満たさない「空き家の発生を抑制するための特例措置」対象外の相続空き家等の除却

空き家の発生を抑制するための特例措置

相続時から3年を経過する日の属する年の12月31日までに、被相続人の居住の用に供していた家屋(昭和56年(1981年)5月31日以前に建築されたものに限る)を相続した相続人が、耐震リフォーム又は取壊し後にその家屋又は敷地を譲渡した場合には、その譲渡に係る譲渡所得から3,000万円を特別控除するもの。

【事業効果】

- ・ 意識啓発による空き家の発生抑制
- ・ 地域活性化施設の整備による地域コミュニティの醸成
- ・ 空き家の除却による安全・安心の確保及び宅地の流通促進

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略		予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事務事業名	住宅セーフティネットの促進									説明書ページ	267～269
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	46,910	23,030	11,450			12,430				
	令和2年度 (2020)	49,330	22,230	16,050			11,050				
	対前年	2,420	800	4,600			1,380				
令和元年度決算 (2019)		21,195	10,158	5,106			5,931				

住宅確保要配慮者の民間住宅への円滑な入居を促進するため、「住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度」に登録を行った賃貸住宅の改修費用、家賃及び家賃債務保証料を補助する。

- | | |
|------------|----------------------------------------|
| 1 登録住宅整備助成 | 20,000 |
| 補助対象者 | 賃貸人 |
| 補助率 | 2/3以内 |
| 限度額 | 200万円 |
| 対象住宅 | 住宅確保要配慮者向けに登録された賃貸住宅 |
| 対象工事 | 共同居住用住宅への用途変更・間取り変更・耐震改修・バリアフリー改修工事等 |
| 2 家賃低廉化助成 | 26,180 |
| 補助対象者 | 賃貸人 |
| 限度額 | 1戸当たり4万円/月
(民間賃貸住宅家賃と市営住宅家賃相当額との差額) |
| 対象住宅 | 住宅確保要配慮者向けに登録された賃貸住宅のうち家賃の低廉化を行うもの |